

## 1. 雲南市森林所有者アンケート調査結果

### 1. 調査の目的

森林所有者による経営意欲の低下や所有者不明森林の増加に伴い、適切な管理が「実施できていない」、あるいは「実施できない」森林が増加していることから、雲南市における今後の森林整備の推進に向けた施策検討の基礎資料とするため、市内に森林を所有する全ての方を対象としてアンケート調査を実施しました。

### 2. 調査概要

#### 1) 実施内容及び回収状況

|       |                                                 |
|-------|-------------------------------------------------|
| 調 査 名 | 島根県雲南市「森林所有者アンケート」                              |
| 調査対象者 | 雲南市内に森林を所有する者<br>(令和5年3月時点の「林地台帳」に登載されている森林所有者) |
| 配布方法  | 郵送                                              |
| 回収方法  | 返信用封筒                                           |
| 調査期間  | 令和6年4月1日～令和6年4月12日                              |
| 発送数   | 12,423 件                                        |
| 回収数   | 4,926 件 (39.6%)                                 |
| 未回答数  | 4,618 件 (37.2%)                                 |
| 宛先不明数 | 2,879 件 (23.2%)                                 |

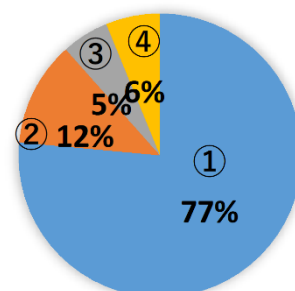
#### 2) 調査項目

- ① 森林の所有状況について
- ② 森林所有者の居住地域と年齢について
- ③ 森林組合への加入状況について
- ④ 所有森林の場所や境界、樹種等の把握状況について
- ⑤ 所有森林の管理状況について
- ⑥ 所有森林の管理に関する将来計画について
- ⑦ 森林管理における不安や課題について
- ⑧ 市の取り組みに対する要望や意見について

### 3. 主な調査結果

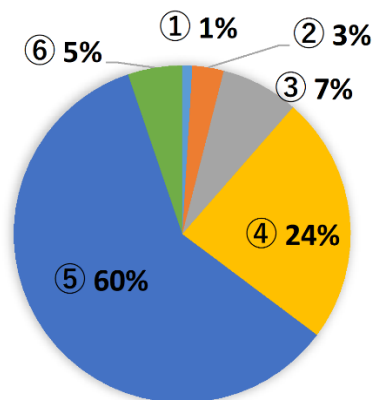
#### 設問2\_所有者の住所

|          |       |
|----------|-------|
| ① 市内     | 3,630 |
| ② 市外(県内) | 567   |
| ③ 県外     | 257   |
| ④ 未回答    | 294   |



### 設問3\_所有者の年代

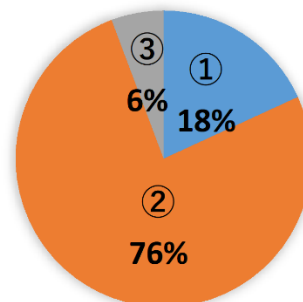
|         |       |
|---------|-------|
| ① 30代以下 | 46    |
| ② 40代   | 143   |
| ③ 50代   | 354   |
| ④ 60代   | 1,129 |
| ⑤ 70代以上 | 2,829 |
| ⑥ 未回答   | 247   |



- ・回答者のうち、60代以上の所有者が合計で8割以上を占めている。
- ・特に市内在住の70代以上の所有者が2,317名と全体の約5割を占めている。

### 設問7\_所有森林の樹種や林齢が分りますか

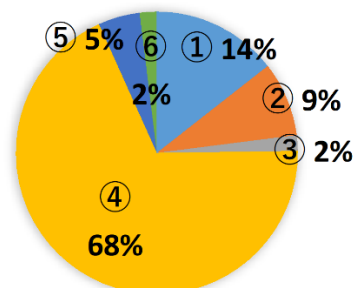
|           |       |
|-----------|-------|
| ① 把握している  | 861   |
| ② 把握していない | 3,616 |
| ③ 未回答     | 271   |



- ・把握されていない方が76%を占めている。

### 設問10\_所有森林の管理(間伐、下刈りなど)をどのように行っていますか

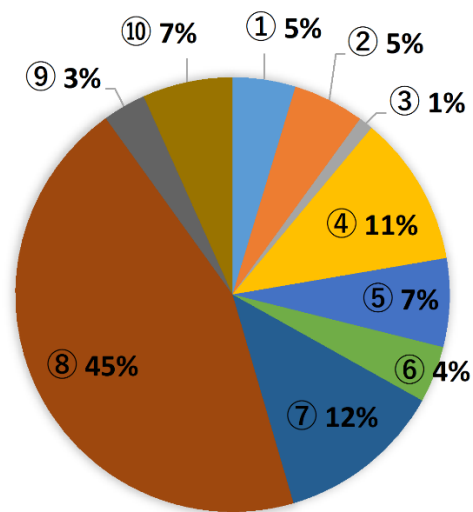
|                |       |
|----------------|-------|
| ① 自分で管理している    | 685   |
| ② 森林組合等に委託している | 406   |
| ③ 知人等に依頼している   | 85    |
| ④ 全く管理していない    | 3,252 |
| ⑤ その他          | 228   |
| ⑥ 未回答          | 92    |



- ・所有森林の管理を行っている方は24.7%にとどまっている。

設問12\_所有森林の将来的な計画について(複数選択可)

|                                  |       |
|----------------------------------|-------|
| ① 30～50年に1度皆伐し、まとまった収入を得たい       | 312   |
| ② 間伐を繰り返し、木の付加価値を高めながら定期的な収入を得たい | 353   |
| ③ 木の生育が悪く倒木等が心配なため樹種転換したい        | 71    |
| ④ 少しでも収益を得られるのであれば、すぐにでも木を伐りたい   | 748   |
| ⑤ 里山として景観を維持したい                  | 437   |
| ⑥ 薪やきのこ、山菜等の採取のために管理したい          | 281   |
| ⑦ 災害が起きないように保安全管理をしたい            | 822   |
| ⑧ 将来的な計画はない                      | 2,967 |
| ⑨ その他                            | 214   |
| ⑩ 未回答                            | 447   |

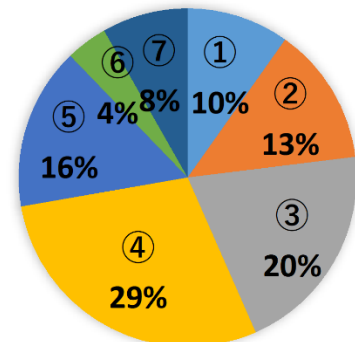


※複数選択可のため、回答者数と一致しない

・木材生産に肯定的な回答は、約2割程度。

設問13\_今後の森林の所有・管理の意向について

|                   |       |
|-------------------|-------|
| ① 引き続き自分で管理したい    | 539   |
| ② 森林組合等に管理を委託したい  | 727   |
| ③ 所有はするが、管理はしない   | 1,119 |
| ④ 買いたい人がいれば、売却したい | 1,586 |
| ⑤ 公的機関に寄付したい      | 854   |
| ⑥ その他             | 218   |
| ⑦ 未回答             | 453   |

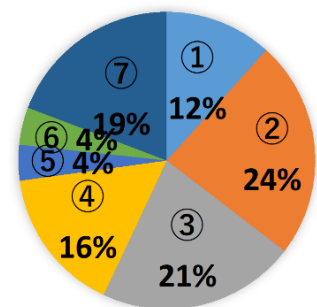


※複数回答者があり、回答者数と一致しない

・45%の方が売却や寄付を考えている一方、管理意欲のある方は23%程度。

設問15\_市としてどのような取り組みをすべきを考えますか(複数選択可)

|                  |       |
|------------------|-------|
| ① 森林所有者への支援      | 799   |
| ② 森林組合等林業事業者への支援 | 1,628 |
| ③ 木材利用の推進        | 1,480 |
| ④ 里山保全への支援       | 1,083 |
| ⑤ 学校等での森林教育の充実   | 266   |
| ⑥ その他            | 281   |
| ⑦ 未回答            | 1,317 |



※複数選択可のため、回答者数と一致しない

・所有者、森林組合、木材利用、里山保全への支援を求める方が多い。(約7割)

## 自由意見

|                        |     |
|------------------------|-----|
| ◇ 森林を所有することへの不安、不満     | 129 |
| ・小規模・収益性がなく整備をしない、できない | 33  |
| ・高齢等により管理することが困難       | 33  |
| ・後継者、相続等への不安           | 19  |
| ・森林が荒廃することへの不安         | 14  |
| ・どうしてよいのか分からない         | 14  |
| ・所有することに負担感がある         | 12  |
| ・日陰・日照問題への不満           | 4   |
| ◇ 寄付・売却等により森林を処分したい    | 85  |
| ◇ 林業事業体に管理を委託したい       | 5   |
| ◇ 行政への要望等              | 174 |
| ・所有森林の場所、境界の把握への支援     | 21  |
| ・所有森林の管理についての相談、技術支援   | 19  |
| ・森林整備を推進するための仕組みづくり    | 18  |
| ・木材利用、高付加価値化の推進        | 16  |
| ・里山整備の推進               | 15  |
| ・アンケート調査に対する意見         | 14  |
| ・個人負担の軽減(補助金の新規・拡充等)   | 13  |
| ・経営管理制度含む公的な管理の推進      | 12  |
| ・林道・作業道整備の推進           | 12  |
| ・鳥獣害対策の推進              | 11  |
| ・林業事業体への支援             | 9   |
| ・アンケート調査結果、方針等の公表      | 8   |
| ・外国資本が森林を所有することへの不安、懸念 | 4   |
| ・花粉症対策の推進              | 2   |

## 4 考察と検討方向

森林所有者の所在地は市内在住者が8割を占めているが、その多くが60歳以上の所有者であることから、所有森林が次の世代へ引き継がれ適切に管理されるように周知する必要があります。

また、所有森林の現況把握や管理を行っている方は約25%程度と低く、多くの方は所有森林の現況把握や管理をされていない現状にあります。間伐や伐採など何かしら手を加え収入を得たいと考えている方が45%程度あり、今後の森林整備に対する支援を求める意見も多いことから、森林管理に必要な支援施策の検討を進めます。

一方で森林を所有することへの不安や不満などから所有森林の売却や寄付を希望されている方も45%と多いことから、林業事業体による経営管理や売買・譲渡の仲介、寄付の在り方についての検討を進め具体的な方向性を示したいと考えています。